

交渉会議の過程でEUの参加者から聞いた予防原則に関する考え方

1. BSE問題では、科学的議論を考慮しすぎて対策が遅れた。科学的に不確実であっても、政治的な判断で対策を講じるべきであった。
2. フタル酸エステル類を含有するPVC製玩具の上市の禁止を検討する際には、有害性情報は2物質しか得られなかったが、代替品として使用される可能性があるフタル酸エステル類4物質も含めて禁止することとした。(正確には、溶出試験法やリスク評価が確定していないとして、3か月の暫定的な禁止を更新し続けている。)
3. PrecautionとPreventionは、リスクが未知か既知かで異なる。例えば、道路をわたる前に左右を確認するのは、自動車が来る可能性がわかっているからPreventionであって、Precautionではない。